**様式6-1**

登録番号

**省エネ事例部門（除く小集団活動分野）**

応募内容説明書

2023年度省エネ大賞

**応募テーマ名**

*共同応募者含めて全ての応募者が中小企業に該当する場合はチェック*

**応募者（社）名**

|  |  |
| --- | --- |
| **代表者（社）名** |  |
| **共同応募者（社）名** |  |

**主要製品・**

**サービス**

**業種**

**応募種別（いずれかに✓を記入）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | CGO・企業等分野 |  | 産業分野 |  | 業務分野 |
|  | ZEB・ZEH分野 |  | 輸送分野 |  | 支援・サービス分野 |
|  | 共同実施分野 |  | 節電分野 |  |  |

**１．サマリー** （1ページ以内）

**1.1　企業・工場・事業場等の全体概要及びエネルギー管理体制等**

　省エネ法に基づく特定事業者に該当　　　　エネルギー管理指定工場等に該当

|  |
| --- |
| 企業または工場、事業場等の概要として、業種、業態、主要製品・サービス、従業員数、活動期間、全体のエネルギー使用量並びにエネルギー管理体制、組織などを記載してください。 |

**1.2　応募内容概要 （ キーワード　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）**

|  |
| --- |
| 省エネ取り組みの全体概要を、活動成果（削減量及び削減率）などを含め、簡潔に全角350文字以内に記載してください。また上部カッコ内に今回の活動内容をキーワードとして記載してください。 |

**1.3　省エネ大賞応募歴**

省エネ大賞で、本応募に関連する応募歴または受賞歴がある場合は、受賞の種別含め必ず記載してください。応募が有る場合は、過去の応募案件と今回の応募における新たな取り組みの違いが分かるよう対照表等にわかりやすくまとめてください。また、過去省エネ大賞に応募された案件については、その後の新たな取り組みであることが必要となります。

|  |
| --- |
|  |

**２．詳細説明**(下記 3． 4．補足資料を含め **9ページ以内**)

\*記載例を参考に簡潔に記載してください。

|  |
| --- |
| **2.1　省エネ活動の背景、経緯（これまでの取組み実績）及び目的等**  **2.2　エネルギー管理体制**  事業者全体のエネルギー管理体制や管理方法といった管理運用面からの取り組みなどを記載してください。  **2.3　主な実施内容（省エネ推進活動）とその成果**  具体的な取り組みとして、○○の導入だけではなく、省エネ法に基づく特定事業者としての活動全般を含め記載してください。  活動の成果にはCO₂削減量だけではなく必ずエネルギー削減量（原油換算kL）や  原単位変化等を記載してください。  **2.4　今後の課題と取組み計画** |

**３.審査評価項目毎のまとめ**

|  |
| --- |
| **3.1　先進性・独創性**  省エネ量の絶対量だけでなく、原単位の変化や改善率等を記載してください。  ZEB/ZEHはBELS評価書があれば添付してください。ただし、既に提出された場合は、改めてのご提出は不要です。  **3.2　省エネ性**  **3.3　汎用性・波及性**  **3.4　改善持続性** |

**４. その他受賞歴、外部発表等**

|  |
| --- |
| 省エネ大賞以外に、本応募に関連する受賞歴がある場合は記入してください。この場合、他の受賞案件との違いがあれば記入してください。  本事例に関する表彰等の外部評価がある場合は、アピールポイントとして記載してください。  過去の省エネ大賞で、本応募に関連する応募歴や他の表彰制度での受賞歴がある場合などご記入ください。  なお、過去省エネ大賞に応募された案件については、その後の新たな取り組みであることが必要となります。  過去の応募案件と今回の応募における新たな取り組みの違いが分かるよう対照表等にわかりやすくまとめてください。  過去の省エネ大賞で、本応募に関連する応募歴や他の表彰制度での受賞歴がある場合などご記入ください。  なお、過去省エネ大賞に応募された案件については、その後の新たな取り組みであることが必要となります。  過去の応募案件と今回の応募における新たな取り組みの違いが分かるよう対照表等にわかりやすくまとめてください。  過去の省エネ大賞で、本応募に関連する応募歴や他の表彰制度での受賞歴がある場合などご記入ください。  なお、過去省エネ大賞に応募された案件については、その後の新たな取り組みであることが必要となります。  過去の応募案件と今回の応募における新たな取り組みの違いが分かるよう対照表等にわかりやすくまとめてください。  過去の省エネ大賞で、本応募に関連する応募歴や他の表彰制度での受賞歴がある場合などご記入ください。  なお、過去省エネ大賞に応募された案件については、その後の新たな取り組みであることが必要となります。  過去の応募案件と今回の応募における新たな取り組みの違いが分かるよう対照表等にわかりやすくまとめてください。 |